



地域生活支援センター

あさひが丘だより

平成24年9月
NO. 1



新しく完成した「地域生活支援センターあさひが丘」の中を紹介します。

○相談室
相談室は2か所
あります。

○1階ホール

○食堂
広々とした食堂でゆったり
ランチタイムを過ごします。

○ウッドデッキ
食堂のそとにはウッドデッ
キがあり、天気の良い日
には外でランチもできます。

○屋外広場
療育室からすぐ遊びに
行ける広場です。

1階

○療育室②

○療育室①

○個別療育室
3つの個室に分かれており、
1対1の療育スペースとし
て活用します。

2階

○作業室
広々とした作業スペース。
就労継続支援B型「あす
もね」の活動スペース。

○多目的室
会議やミーティング
などに使うスペース
です。

MAP



暑い夏が過ぎ、少しずつ秋らしい気候になってきましたが、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。夏の疲れは残っていませんか。

あさひが丘学園では、毎年夏季休暇中にたくさんの方が利用して下さっていますが、大きなけがや事故なく過ごせ、ほっとしているところです。

さて、ご存知の方もいらっしゃるかと思いますが、平成24年10月1日に「地域生活支援センターあさひが丘」が開設されます。これまで法人の本体施設である「あさひが丘学園」や「あさひが丘」で実施していた在宅サービスの利用者がたいへん増えてきたため、利用者の活動する環境を整えたいという思いと、地域で福祉サービスを利用しながら生活を続けている方々の支援を、より充実していきたいという思いから開設されました。サービスの内容としては、「児童発達支援」「放課後等デイサービス」「保育所等訪問支援」「行動援護・居宅介護・移動支援」「就労継続支援B型」「日中一時支援」「相談支援」といったサービスを実施する他、グループホーム・ケアホームの入居者の生活支援を行う拠点の役割を持ちます。

今は開設の準備に追われている毎日ですが、地域で生活している方々が、住み慣れた場所で、少しでも長い間安心して生活できるような支援ができるよう、そういった役割を果たせるよう、スタッフ全員でこれからも努力していきたいと思っております。

また、今回このようなかたちで「地域生活支援センターだより」を初めて発行することとなりました。この10月に「地域生活支援センターあさひが丘」が開設されることを期に、私たち自身の活動を多くの皆さまに知っていただきたいという思いや、私たち自身が自分たちの活動を振り返る機会にしたいという思いから、この「地域生活支援センターだより」を発行することにしました。今のところ、年に2回(9月、3月)発行する予定です。

いよいよ「地域生活支援センターあさひが丘」がスタートします。皆さまのご意見をいただきながら、一歩ずつ進んでいきたいと思っております。

今後ともよろしくお願いいたします。

地域生活支援センター あさひが丘
センター長 水流 恭史

お問い合わせ先
社会福祉法人 落穂会
地域生活支援センター あさひが丘
TEL 099-243-1112
FAX 099-243-1070
<http://www.asahigaokagakuen.jp>
E-mail:chiikiasahigaoka-center@po2.synapse.ne.jp

事業の紹介

こどもサポートセンター我路

【児童発達支援センター】

○児童発達支援 通称「歩路(ほろ)」

10月から児童発達支援「歩路」のサービスがスタート致します。未就学児の療育という新たな分野に挑戦するという事で現在スタッフ一同、日々準備に取り組んでおります。

定員：15名 サービス提供時間10:00～14:30 開所日：月～金

(活動計画案)

(一日の流れ)

月	火	水	木	金
1 リズム体操 散歩(学園)	2 彩あそび 楽器あそび	3 彩あそび 集団制作	4 彩あそび 遠いかけっこ	5 巧技台あそび おはなし会
8 リズム体操 散歩	9 彩あそび 楽器あそび	10 彩あそび でんでん太鼓作り	11 巧技台あそび 遠いかけっこ	12 サーキット リズム
15 リズム体操 散歩(センター周辺)	16 彩あそび 楽器あそび	17 彩あそび コーナーあそび	18 園外活動 (おにぎり弁当)	19 親子遊び 茶話会
22 リズム体操 散歩(ぶたを 見に行こう)	23 彩あそび 楽器あそび	24 彩あそび 誕生日制作	25 三輪車 遠いかけっこ	26 サーキット 誕生会
29 リズム体操 散歩(学園)	30 彩あそび 楽器あそび	31 彩あそび コーナーあそび	*活動計画は変更になる 場合があります。	

10:00	登園 午前活動	
11:00	12:00	昼食
13:00	午後活動	
14:00	おわりの会	
14:30	降園	

○運動遊び・感覚遊び音楽遊びなど子ども達が親しみやすい活動を取り入れながら、お子さんが持っている力を引き出します。

○お子さんだけの支援ではなくご家族との連携を大切に、月に一度親子の会を設定し支援員や他の保護者の方と色々な話しができるように「茶話会」を開催する予定です

○放課後等デイサービス 通称「我路(がろ)」

現在の登録数は56名。武岡台養護学校、鹿児島大学付属特別支援学校から毎日子ども達が利用しています。活動を通して、ADLの取得、社会性、ルールを見つけられるよう取り組んでいます。スタッフも増え、より一層子ども達一人一人をサポートできる体制になりつつあります。

定員：15名 サービス提供時間10:00～18:00 開所日：月～金



【スタッフ紹介】



ヘルパーステーション とわ

このたび、あさひが丘学園のホームヘルプ事業が、地域生活支援センターあさひが丘の中の「ヘルパーステーション とわ」という事業所名でスタートすることとなりました。ご予約状況からみると、十分なスタッフ配置とは言えず、皆様のご要望に全てお応えすることが出来ない日もあるかと思いますがご了承ください。

サービス提供時間8:00～20:00 営業日：月～土

※年末年始(12/30～1/3)を除く。



「ヘルパーステーションとわ」という名称についてですが、「とわ」というのは韓国語で「手伝う」という意味があります。少しでも皆さまの地域生活のお手伝いができるのであれば…。という思いを込めてつけた名称です。

【スタッフ紹介】



グループホームあさひが丘

ようやく厳しい暑さが和らいできました。さて今回はあさひが丘のグループホームについて紹介します。現在、24名の方が入居しており日中はそれぞれのホームから仕事や生活介護などを利用しています。 **定員25名**



ワークショップあすもね

就労継続支援B型「ワークショップあすもね」がスタートします。あさひが丘でも取り組んでいた、公園委託作業や工事資材の組み立て、箱折作業、ペプシコーラ委託作業を中心に作業に取り組みます。 **定員：20名 サービス提供時間 9:00～16:00**

開所日：月～金 ※年間カレンダーによる。



箱折作業 メグイ作業 ペプシ作業
【スタッフ紹介】



「あすもね」の名前について、漢字に直すと「明日もね」となります。あしたも元気に仕事を頑張ろう！という意味を込めて「あすもね」になりました。

あさひが丘相談支援センター

私たち「あさひが丘相談支援センター」は、平成18年10月より事業指定を受け、主に鹿児島市や日置市、始良市在住の方々からの相談を受けてまいりました。そしてこの4月に、「一般相談事業所」「特定相談支援事業所」「障害児相談支援事業所」として指定をうけたところです。さて早速ですが、みなさんは「サービス等利用計画」という言葉をお聞きになったことはありますか？これまで障害福祉サービスの支給決定を本人、ご家族からの申請に応じて市町村が支給量を決定してきましたが、今後支給決定をする過程で、相談支援事業所の相談支援専門員が作成した「サービス等利用計画」をもとに支給量等を決定しようというものです。まだ私たち「サービス等利用計画」をもとにした支給決定の流れについて、十分把握ができていない状況ですが、市町村に確認しながら、随時皆様方へお伝えできればと考えています。また、普段の生活の中で不安や心配なこと、あるいはわからないことがありましたら、お気軽にご連絡ください。一緒に解決していきましょう。よろしくお祈いします。

営業時間 8:30～17:30 営業日 月曜日～土曜日

※年末年始(12/30～1/3)を除く。

あさひが丘相談支援センター スタッフ一同

【その他スタッフ】



【あとがき】

今回「あさひが丘だより」を作るにあたって、皆さんに分かりやすくセンターの事をお伝えるため、いろいろ工夫をしてみましたがいかがでしたか。次号は10月からの活動の様子をお伝えしたいと思います。編集(前田卓)